

報道関係者各位

2025 年 7 月 28 日

アニカ・インビテーショナル・アジア大会事務局

**『アニカ・インビテーショナル・アジア
PRESENTED BY サーティワン アイスクリーム』
日本初開催のお知らせ**

日時 : 2025 年 10 月 14 日 (火) ~17 日 (金)

場所 : ファイブハンドレッドクラブ (静岡県裾野市千福 953-2)

女子ゴルフ界のパイオニア、アニカ・ソレンスタム (以下、アニカ) が設立した ANNIKA Foundation 主催による女子ジュニアゴルフトーナメント「アニカ・インビテーショナル・アジア PRESENTED BY サーティワン アイスクリーム」が、この度、B-R サーティワン アイスクリーム株式会社の特別協賛により、2025 年 10 月 14 日 (火) から 17 日 (金) までの 4 日間、静岡県裾野市・ファイブハンドレッドクラブを舞台に開催いたします。日本での開催は初めてとなります。

アジア各国から選抜された女子ゴルフ界の未来を担う将来性豊かなジュニアゴルファー最大 78 名が集結し、54 ホールのストロークプレーで競い合います。また、トーナメント前日には、選手たちがアスリートとして、また一人の人間として成長できるよう支援するアニカによるゴルフクリニックも併せて実施する予定です。

本大会は、ANNIKA Foundation が展開する「Pathway Series (パスウェイ・シリーズ)」の大会として位置づけられ、3 位タイまでの入賞者には、2026 年、米国フロリダ州で開催される世界最高峰のジュニアトーナメントのひとつ「Hilton Grand Vacations ANNIKA Invitational presented by Rolex (ヒルトングランドバケーションズ・アニカ・インビテーショナル・プレゼンテッド・バイ・ロレックス)」への出場権が与えられます。

同トーナメントの優勝者には、セリーヌ・ブティエ、アリソン・リー、エンジェル・インといった現役 LPGA プロフェッショナルの他、2025 年には、16 歳の天才アスチリスク・タリーのような新星も優勝者に名を連ねています。優勝者には、LPGA ツアーの大会への出場権が付与される為、選手の飛躍の場にもなっています。

ANNIKA Foundation は、アニカがツアーを引退する前年となる 2007 年に設立され、ジュニア、大学、プロの各レベルにおいて女性ゴルファーおよび女性リーダーへの育成と支援を使命として活動しています。その活動内容は、①ジュニア及び大学生ゴルファーの為の大会開催、②More than golf (コース外で成功する女性及びリーダーになる上で重要な要素を学ぶプログラム)、③Share my passion (ゴルフの基礎を教え仲間との出会いを用意)、④Annika Development Program と Annika Women's All Pro Tour (プロレベルで戦う選手をサポート) の 4 つの柱に大別されます。

ANNIKA Foundation はゴルフを通じて、また人生において、60 カ国の 8,000 人以上の女性に影響を与え、これまでに 1,000 万ドル以上を女子ゴルフの取り組みに投資してきました。今年だけでも、ジュニアゴルファーから若手プロまで、さらに 1,300 人以上の女性たちを支援する予定です。

これまでアニカ・インビテーショナルには、5 大メジャーを制した古江彩佳プロ、笹生優花プロをはじめ、JLPGA ツアーで優勝歴があり、現在も国内ツアーで活躍する渡邊彩香プロ、蛭田みな美プロ等、多数の日本人選手も出場してきました。更に、今季、JLPGA ツアー初優勝を挙げた稲垣那奈子プロは、2018 年のアニカ・インビテーショナル・アジアで優勝、翌 2019 年大会では 2 位の成績を飾っています。

報道関係の皆様におかれましては、本イベントにご期待いただきますとともに、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

大会実施要項

大会名称： アニカ・インビテーション・アジア PRESENTED BY サーティワン アイスクリーム

主 催： ANNIKA Foundation

公 認： R&A

協 力： ファイブハンドレッドクラブ

特別協賛： B-R サーティワン アイスクリーム株式会社

開催コース： ファイブハンドレッドクラブ OUT 3,228 ヤード、IN 3,264 ヤード TOTAL 6,492 ヤード
〒410-1116 静岡県裾野市千福 953-2
<https://www.500club.jp/>

開催日時： 2025 年 10 月 14 日（火）～17 日（金）
10 月 14 日（火） 指定練習日／アニカによるゴルフクリニック
ウェルカムディナー
10 月 15 日（水） 第 1 ラウンド／More Than Golf with サーティワン
10 月 16 日（木） 第 2 ラウンド
10 月 17 日（金） 決勝ラウンド／表彰式

出場枠： 1) 主催者推薦枠 14 名程度
2) 世界アマチュアゴルフランキング上位 32 名程度
3) 日本アマチュアゴルフランキング上位 32 名程度
最大 78 名 ※自薦者も応募は可能

競技方法： 3 日間 54 ホールストロークプレー
54 ホールを終了し、第 1 位がタイの場合は、即日指定ホールにおいて、ホールバイホールによるプレーオフを行い、優勝者を決定する。（No.18 の繰り返し）

出場資格： 大会開催時点で 13 歳から 18 歳（もしくは 2007 年 1 月 1 日～2012 年 12 月 31 日生まれ）のアジア国籍を持つ女子アマチュア選手で大学に通っていない選手。参加者は招待されるか、または応募することができる。後者の場合、ランキング、ハンディキャップ、出場枠をもとに審査の上出場可否が決定されます。

選考基準： 世界アマチュアランキングや国内ランキング、ハンディキャップ、出場枠等を元に審査の上決定

副 賞： 上位 3 位タイまでの選手には、2026 年に米国で開催される世界大会、「Hilton Grand Vacations Annika Invitational Presented By Rolex（ヒルトングランドバケーションズ・アニカ・インビテーション・プレゼンテッド・バイ・ロレックス）」出場権と、その際の旅費 1,500 ドルが贈られます。

大会オフィシャル HP： <https://www.annika-br31.jp/>



ANNIKA
ASIA
PRESENTED BY B-R 31 ICE CREAM CO.

日本初開催

アニカ・インビテーション・アジア
PRESENTED BY サーティワンアイスクリーム
— 女子ジュニアゴルフ国際大会2025 —

10.15 wed **10.17** fri

主催: ANNIKA Foundation 協賛: B-R サーティワンアイスクリーム株式会社
会場: ファイブハンドレッドクラブ (〒410-1116 静岡県裾野市千福953-2)
大会HP | <https://www.annika-br31.jp/>

ANNIKA INVITATIONAL ASIA

アニカ・ソレンスタムのコメント

「このたび、ジュニアゴルフのイベントを日本で開催できることを大変嬉しく思います。現役時代から思い入れが強い日本に、今秋このような形で戻ってこれることを楽しみにしております。日本、そしてアジアには、大学やプロの舞台で活躍する才能ある選手が数多くいます。本大会を通じて、若い女性選手たちがコースの内外を通じて高めあい、ゴルフアースとしても人間としても成長していく姿を見るのが今から待ち遠しいです。」

■ 特別協賛

サーティワン アイスクリームについて

サーティワン アイスクリームは、日本で 1973 年に上陸し今年 52 年目を迎えます。1,400 種類以上のオリジナルフレーバーの中から季節にあわせた 31 種類のアイスクリームを店舗で提供。創業以来“*We make people happy.®*”を理念に掲げ、アイスクリームを通じてお客様に幸せをお届けする事をモットーとしています。詳細については、<https://www.31ice.co.jp/> をご覧ください。

B-R サーティワン アイスクリーム株式会社代表取締役会長 兼 社長 CEO ジョン・キムのコメント

このたび、アニカさんの若い世代の女性ゴルファーおよび未来のリーダーを育成する活動に共感し、「アニカ・インビテーショナル・アジア」の日本での初開催を支援できることを大変光栄に思います。サーティワン アイスクリームは、「*We make people happy.®*」というモットーと共に、アイスクリームを通じて社会に親しまれ、心豊かな生活ができる社会の実現に向けた活動を支援することで、若い世代や女性を応援する取り組みを大切にしてきました。アニカさんおよび世界で活躍される選手の皆様を日本にお招きできることを楽しみにしています。また、本大会が日本の女子ジュニアゴルファーの皆様にとって、世界の舞台へ飛躍される機会となることを願っています。

■ アニカ・インビテーショナル出場経験のある日本人選手たち

これまでアニカ・インビテーショナルには、5 大メジャーを制した古江彩佳プロ、笹生優花プロをはじめ、JLPGA ツアーで優勝歴があり、現在も国内ツアーで活躍する渡邊彩香プロ、蛭田みな美プロ等、多数の日本人選手も出場してきました。更に、今季、JLPGA ツアー初優勝を挙げた稲垣那奈子プロは、2018 年のアニカ・インビテーショナル・アジアで優勝、翌 2019 年大会では 2 位の成績を飾っています。他では北村響プロ、小倉ひまわりプロ、工藤優海プロなどが卒業生として名を連ねています。

【稲垣那奈子プロ インタビュー】

Q: まず、アニカ・インビテーショナルに出場しようと思ったきっかけを教えてください。

「ゴルフダイジェスト主催の試合で優勝して出場権が得られたので出場することができました。ただ、2018 年、初めてのアニカ・インビテーショナル・アジアは中国開催だったので、治安とかも心配で行くのを悩んでいたのですが、海外の試合には興味もありましたし、思い切って出場してみよう」と



Q: アニカ・インビテーショナル・アジア初出場初優勝。その時の思い出、海外での試合はいかがでしたか。

「海外の試合はそれが 2 回目でした。団体戦で一度海外の試合に出場経験があって、2 回目の海外試合だったんですが、すごく楽しかったです。その時は、まだ英語もうまく喋ることができなかったのですが、ただただ楽しかった思い出があります。海外の子たちとすごく仲良くなりましたし、プレーしながらたくさん話して、それがすごく楽しくて、楽しくゴルフしてたら結果も優勝みたいな感じでした。最終日までずっとトップだったんですけど、最終日にアン・ホーユー（台湾）という選手が追い上げてきて、最終ホールで手前から 3 メートルのバーディーパットを外したらプレーオフ、というパットを決めて優勝した記憶があります」



Q: アニカ・インビテーショナルでいろんな国の人たちと出会えたのも良い経験になりましたか。

「はい、そうですね。いろんな国から出ていますし、台湾とか韓国、中国もありましたし、インド、シンガポール、マレーシア、本当にいろんな場所に、いろんな友達ができすぎて楽しかったです」

Q: 笹生優花プロとの出会いもアニカ・インビテーショナルと聞きましたがいかがでしたか。

「2018 年中国でのアニカ・インビテーショナル・アジアで優勝して、2019 年にアメリカで開催されるアニカ・インビテーショナル世界大会に出場したのですが、そこで優花と出会いました。そこで仲良くなって、翌年には、アニカ・インビテーショナル・アジア（中国）の試合前にフィリピンに行って、優花と一緒に 10 日間くらい練習して、そのまま中国に入りました。アメリカで優花に出会えたり、アメリカの方はアジアだけでなく色々な国の子たちがいて、レベルも高くなってましたし、すごく楽しかったです。海外試合は私大好きなのでいつも楽しいです」



Q: アニカ・インビテーショナルに出場したことで、自身のゴルフ観や考え方とか、将来の目標など変化した事がありますか。

「出場するまでは、海外の試合に自分一人で行くという行動力みたいなものはあんまりなかったけれど、思い切ってアニカ・インビテーショナルに出場したら世界が広がりましたし、アニカ・インビテーショナル・アジアで優勝したから優花にも出会っているし、その後、自分の経歴に海外のトーナメント実績として残ったのも大学の進学に少し有利に働いた部分もあったので、自分の人生を大きくしてくれた、広げてくれた、視野を広げてくれたという感じです」

Q: 大会出場時、アニカとクリニックなどで触れ合いなどあったと思いますがいかがでしたか。

「ありました。アメリカ開催の時はショートゲームのレッスンだったのですが、全部英語なので、ところどころ怪しい、ちゃんとすべてを理解していたわけじゃないけれど、その時の自分には結構刺さって、いろいろ取り入れようって思った記憶がありますね」

Q: アニカが現役の頃を稲垣那奈子プロは知らないと思いますが、どういう選手かは知っていましたか。

「はい、もちろんです。私がプロになろうかなって思い始めた時に、宮里藍さんがテレビに映っていて、その時にアニカさんの話やビジョン 54 とかもいろいろ取り入れられていて、そういうことでアニカさんの存在を知りましたし、プレーを直接、あんまりテレビとかでも見たことがなかったんですけど、偉大な選手だになっていうのはあります」



Q: 稲垣プロもアニカ・インビテーショナルでいろんなことを経験され

たと思いますが、今後、次世代の選手たちがアニカ・インビテーショナルに出場した際に感じて欲しいこと、視野を広げて欲しいこと等あればお聞かせください。

「そうですね、やっぱり私は、海外の選手は、日本人選手とは違って、結構ダイナミックなスイングしていたり、型にはまらないようなゴルフをする子が特にジュニアの子が多くて、私が行った時もいろんなアプローチのバリエーションだったりとか、技術のスキルのバリエーションがたくさんあって、すごいなっていうのを率直に思った記憶があります。やっぱりいつもやっている練習といつも出ている試合とこの仲間だけだと得られないような新しい観点だったり、価値観っていうのも得られますし、海外に行って、視野を広げて、自分もここに立ちたいって、まず思うことがすごく私は大切だなと思いますね。海外行くのは早すぎることはないの、チャンスがあれば常にトライすることは大切かなと思います。私自身、アニカ・インビテーショナルに出場したことで、優花と出会えましたし、またアニカ・インビテーショナル・アジアでは、イン・ルオニン（中国）と2年連続最終日最終組で回って、彼女もすごくいいプレーをしましたけど、やっぱり今あれだけ強い選手（2023年全米女子プロ優勝、7月16日現在世界ランク4位）になっているので、もっといろいろ盗んでおけば良かったなと思います。これから出る子たちには、同じフィールドのどこに未来の原石がいるのか分からないから、自分かもしれないし、だからたくさんいろんな選手を見て、勉強して、いろいろ吸収してほしいです」

Q: ありがとうございます。最後に、先日、JLPGA ツアーで初優勝を飾りましたが、稲垣プロも今後は海外の試合への出場も目指していきたいところですか。

「目指したいですね。やっぱりこれだけたくさんの日本人選手が海外で挑戦して結果残ってますからね。でもそれだけ日本のゴルフのレベルは高いんだなっていうのは実感していますし、ここの中でしっかり常にトップに居続けられるような選手であれば、もしかしたらチャンスがあるのかもしれないって思えるので、まずは日本で成績をしっかり残してですけど、いつかは海外ツアーに行きたいなと思います」

■ アニカ・ソレンスタム



ゴルフは生涯スポーツ。アニカは、さまざまな偉業を成し遂げるたびに、「私の旅」と表現しています。近代の女子ゴルフ界にとどまらず、世界のスポーツ界に衝撃と革命をもたらした、唯一無二の存在でしょう。

1970 年、スウェーデン・ストックホルム近郊で生まれた。93 年プロへ転向し、ヨーロッパ女子ツアーの新人賞。94 年は LPGA ツアーへ本格参戦。ここでも、新人賞に輝いています。上昇気流に乗ったのは 95 年。全米女子オープンで優勝、初のメジャータイトルを獲得しました。さらに、シーズンでの勢いは止まりません。賞金ランキング 1 位、ベアトロフィー(年間平均ストローク最少選手に贈られる)も受賞しました。翌 96 年も、全米女子オープンで連覇を果たし、キャリア通算でメジャー 10 勝を含む、LPGA ツアーで通算 72 勝をあげています。また、計 8 度の賞金女王、年間最多勝、年間平均最少ストロークに輝きました。

LPGA ツアーでの通算最多勝利は 1962-85 年にかけてのキャシー・ウィットワースの 88 勝。歴代 2 位は 1956-73 年に活躍した、通算 82 勝のミッキー・ライト。アニカは歴代 3 位です。しかし、ウィットワースはメジャーで 6

勝のみ。ライトはメジャー 13 勝をあげたほか、芸術的なスイングでゴルフの教科書と呼ばれた伝説的な選手でしたが、当時の女子ゴルフはマイナー競技で試合数が少なく、スタイルなど、現代とは時代背景が異なっています。

そうしたことを考慮すると、試合数が増加した近代ゴルフ界において、世界中で安定的に勝ち続けたアニカが史上最強と考える人も多いのではないのでしょうか。LPGA ツアー以外でも、ヨーロッパ女子ツアー、JLPGA ツアーなどの国際大会で 9 勝をあげた他、コロナ禍後の 21 年、50 歳で出場権を得た全米シニア女子オープンでは、2 位に 8 打差をつける圧勝で久々の優勝を飾る等、世界での通算優勝回数は 96 勝にも及んでいます。また、03 年には、世界ゴルフ殿堂入りの 100 人目となりました。



©Getty images

《ミス 59》

21 世紀を迎えた 2001 年から、LPGA ツアーは今日のように競争がより激しくなりました。その年の 3 月 16 日、スタンダード・レジスター・ピン第 2R で、59 という女子では史上初となるスコアをアニカがマークしました。6459 ヤードのムーン・バレー CC で、すべてのホールでパーオンに成功し、ノーボギーの 13 バーディーをマーク。ちなみにパット数は 25 でした。現在でも、女子選手が 50 台のスコアでプレーしたのは、この一度だけです。男子も含め、50 台のスコアを出すことは、ゴルファーの夢といわれています。

《ベストシーズン》

02 年は、アニカにとって生涯のベストシーズンといっていいいでしょう。年間 11 勝の金字塔を打ち立て、年間平均ストロークが 68.7 という驚異的な記録を達成しています。LPGA ツアーでは獲得賞金以上に、年間平均ストロークが重要視されていますが、アニカは 98 年に女子選手として史上初めて、年間平均ストロークで 70 のカベを破りました。04 年もスコア 68 台をマークするなど、高い壁を何度も乗り越えています。

そして、黄金時代といえ 01 年からの 5 シーズン。この間に LPGA ツアーで計 43 勝をあげました。ただし、アニカだけがツアーで傑出していただけではありません。カーリー・ウェブなど世界中から、幾多のライバルが存在。にもかかわらず、5 年間でトップ 3 フィニッシュが 7 割と、信じられない安定感を示し、質と記録の両立を果たした絶対女王になったのです。

《同一大会 V5》

日本のゴルフファンが忘れられないのは 01 年から、アニカが日本で開催されたミズノクラシックを 5 連覇したことでしょう。LPGA ツアーで史上最長の同一大会連続優勝記録です。特に V5 がかった 05 年大会は最終日、1 打差を追う大接戦。64 の猛チャージでファンを熱狂させました。



©Getty images

《58 年ぶりの偉業》

アニカの偉大な足跡として称賛されることの一つに、男子 PGA ツアー出場があります。1932 年ロサンゼルスオリンピック陸上競技で、2 つの金メダル、ひとつの銀メダルを獲得し、後にゴルフに転身した異色のアスリート、ベーブ・ディドリクソン・ザハリウス以来の快挙です。

世界が注目した、58 年ぶりの男子ツアー挑戦は 03 年のバンク・オブ・アメリカ・コロニアル。スポーツ界のビッグイベントになりました。結果は 71、74 で予選落ち。しかし、堂々と戦い、自身のスタイルを貫いたチャレンジ精神が世界から称賛され、歴史的な偉業のひとつとされています。ベストをつくした証は、計 2R のショットに裏打ちされました。メンバーでナンバーワンの精度を誇った、伝説の 1 ページとなったのです。



©Getty images

余談ですが、2021 年 1 月 7 日、アニカは、ゲーリー・プレーヤーとともに、ドナルド・トランプ大統領から大統領自由勲章をホワイトハウスで授与されました。国家や世界平和、文化・公共活動などにおいて、大いに貢献した者に送られる、最も権威ある民間人向けの栄誉です。過去には、アーノルド・パーマー、ジャック・ニクラウス、タイガー・ウッズなどの名選手に続き、ゴルフ界から選出された数少ない受賞者になりました。

この式典では、56 年に亡くなったザハリウスも、死後 65 年以上を経て、女性スポーツの歴史を切り開いた功績により、大統領自由勲章を授かっています。

《セカンドキャリア》

2008 年シーズン中盤。アニカは突然、08 年限りでの現役引退を発表しました。最終戦はヨーロッパ女子ツアーのドバイレディスマスターズ。第 2 日、首位に立ったものの、結果は 7 位タイ。引退時のワールドランキングは 3 位。13 年間連続での年間複数回優勝を更新中している最中で、誰もがまだやれると信じている中、第一線から退いたので。体力や成績が落ちてからではなく、自らの意思でツアーを去ったことが、伝説としての地位をより強固にしたといっているでしょう。アニカの活躍で女子ゴルフの人气が、世界的に飛躍したことは間違いありません。

もっともアニカは、新たな挑戦を描いていました。以前から、女子アスリートのセカンドキャリアが話題にあがっており、もっと人生を楽しむ、新しいステージで活躍するためには今しかないーと判断したのです。

家族とともに、アニカブランドのビジネスに専念しました。アパレル、コースデザイン、アニカアカデミーゴルフスクールの運営など、多岐にわたる事業を展開します。従来、これらの事業は男子ゴルフのスーパースターのセカンドキャリアです。女子選手の成功はあまり耳にしたことはありません。ところが、コースデザイン設計のオファーが多く、ゴルフスクールには全世界から才能あるアマチュアが、プロを目指す重要なステップとして入学しています。今年の全米女子オープンで制した、スウェーデンのマヤ・スターク選手はアニカアカデミーの出身。現役時代同様に、あらゆることに全力で取り組み、成功をおさめているのです。



一方、ビジネスだけではなく、07年にANNIKA Foundationを設立し、ジュニア、大学、プロの各レベルで女子ゴルフの普及拡大、次代の選手育成、リーダーシップ、社会貢献などのプログラムを整え、支援を行っています。さらには、ジャック・ニクラウスとともに国際ゴルフ連盟のグローバルアンバサダーに任命されました。16年、リオデジャネイロオリンピックでゴルフ競技が復活する原動力になったことも忘れてはなりません。21年からは国際ゴルフ連盟の会長に就任。3期目に入りました。

アニカは、ただの勝者ではありません。女子ゴルフの在り方を大きく変え、これからも変え続ける存在です。女子アスリートのロールモデルにもなりました。それが史上最強と評される最大の理由でしょう。

■ ANNICA Foundation とは

ANNIKA Foundation は、アニカがツアー引退の前年となる 2007 年に設立され、当初は一つの女子ジュニアトーナメントから始まりました。現在では、ジュニア、大学、プロの各レベルにおいて女性ゴルファーおよび女性リーダーの育成と支援を使命として活動しています。その活動内容は、①ジュニア及び大学生ゴルファーの為に大会開催、②More than golf（コース外で成功する女性及びリーダーになる上で重要な要素を学ぶプログラム）、③Share my passion（ゴルフの基礎を教え仲間との出会いを用意）、④Annika Development Program と Annika Women's All Pro Tour（プロレベルで戦う選手をサポート）の 4 つの柱に大別され、構成されています。

ANNIKA Foundation は、バンクオブアメリカ、ヒルトン、ロレックス、3M、キャロウェイ、マスターカードなど 10 数社のスポンサーのほか、個人からの寄付金で運営され、24 年には 22 イベントを主催。25 年のスケジュールは 1 - 12 月まで、28 イベントを開催予定。アニカは主催者として、すべてのイベントに関わり精力的に活動しています。

ANNIKA Foundation はゴルフを通じて、また人生において、60 カ国の 8,000 人以上の女性に影響を与え、これまでに 1,000 万ドル以上を女子ゴルフの取り組みに投資してきました。今年だけでも、ジュニアゴルファーから若手プロまで、さらに 1,300 人以上の女性たちを支援する予定です。

※ANNIKA Foundation とその取り組みの詳細については、www.annikafoundation.org をご覧ください。

① ジュニア&大学生ゴルファーのための大会開催

未来を担う将来性豊かなジュニアゴルファーおよび大学生女子ゴルファーを対象とした 9 つの主要ゴルフトーナメントを世界各地で開催しています。また Haskins 財団の協力のもと、ANNIKA Foundation は「ANNIKA Award presented by Stifel」を創設し、毎年、最も優れた大学女子ゴルファーに贈呈しています。

2024 年は、1 月 Hilton Grand Vacations ANNICA Invitational presented by Rolex（ヒルトン・グランド・バケーションズ・アニカ・インビテーション・プレゼンテッド・バイ・ロレックス／米フロリダ州）、6 月 ANNICA Invitational Europe（アニカ・インビテーション・イン・ヨーロッパ／スウェーデン）、8 月 CDE Girls Junior All-Star Championship Tournament（CDW ジュニアオールスター選手権／米イリノイ州）、9 月 ANNICA Intercollegiate presented by 3M（アニカ大学対抗戦 プレゼンテッド・バイ・3M／米ミネソタ州）および、SERI PAK & ANNICA Invitational Asia（朴セリ&アニカ・インビテーション・アジア／韓国）、11 月のラテンアメリカ女子アマ（ペルー）を実施しました。



2025 年は 4 月にブルーキャニオンカントリークラブ・プークットで開催された ANNICA Invitational Asia at BlueCanyon Country Club Phuket（アニカ・インビテーション・アジア・ブルーキャニオン・カントリークラブ・プークット／タイ）と 10 月の日本と、アジア圏内で 2 大会を行います。

② More than golf（コース外で成功する女性及びリーダーになる上で重要な要素を学ぶプログラム）

バーチャルセッションや対面イベントを通じて、少女たちは個人の成長機会に関するツールや知識を得ています。メンタルヘルス、フィジカルフィットネス、金融リテラシー、パブリックスピーキング、キャリア開発などのトピックが中心テーマとなっています。

また、現在ではゴルフ引退後も地域社会に貢献し、コース外で影響を与えているアニカの卒業生を表彰するために、「アニカ・インスピレーション・アワード presented by クリーブランド・ブラザーズ」を創設しました。最初の受賞者は、今年 11 月にタンパで開催される LPGA の「The ANNICA driven by Gainbridge at Pelican」イベントで表彰される予定です。

③ **Share my passion (ゴルフの基礎を教え仲間との出会いを用意)**

6-14 歳の少女が、ゴルフを好きな理由を手紙やビデオにまとめて応募。その一通、一通を基にアニカと、実行委員会が 40 名を選出してゴルフクリニックを行います。ドライバーショット、パッティング、アプローチショット、フィットネスの 4 つのカリキュラムで計 4 時間、4 グループに分かれてローテーションします。アニカはイベントのホストを務め、楽しむ事に重きを置きながらゲームの基礎を教える他、選手からの質問に直接答えます。彼女たちはゴルフの基礎を学び、新しい友達を作り、ゴルフの楽しさを直接体験します。24 年は 6 回実施しています。



④ **Annika Development Program と Annika Women's All Pro Tour (プロレベルで戦う選手をサポート)**

Annika Development Program は 2023 年からスタート。米国内の大学を卒業し、プロ転向した 4 人の選手を選抜し、3 年間、年 1 万ドルの資金サポートを行います。さらに大会エントリーフィー、住居などの経費を負担しています。Annika Women's All Pro Tour は、プロゴルファーとしてのキャリアや LPGA ツアーでのプレーを継続したい選手に対して、プレーの機会を提供する事を目的とした育成ツアーです。

<本大会に関するお問い合わせ先>

■ アニカ・インビテーション・アジア PRESENTED BY サーティワン アイスcream
広報事務局 株式会社エムシーピーアル内
担当：成願 良則/Yoshinori Jogan
TEL：03-6277-8760 (10:00~17:00)
携帯：090-2447-1069 E-mail：jogan@mcpr.co.jp